

施策番号	0802		
施策名	産学公の連携による新産業の育成・振興と新事業の創出		
概要	産学公連携の下、京都に集積する企業・大学・研究機関等の優れた技術と知的資産を生かして、付加価値の高いものづくり産業を育成・振興する。また、コンテンツ、デザイン、文化芸術など創造的都市活動の分野において、京都の有する地域資源・産業集積を生かした、新産業・新事業の創出を図る。		
担当局・部室	産業観光局・産業イノベーション推進室・クリエイティブ産業振興室	共管局・部室	
上位政策	8 産業・商業		
施策に関係する 主な分野別計画等	京都市産業戦略ビジョン 京都市グリーン産業振興ビジョン 京都市ライフイノベーション推進戦略		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名	平成 30年度	令和 元年度	令和2年度評価					
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト
1 コンテンツ関連商品の開発数（件）	a	a	1,267	1,360	1,029	132.2%	a	1.00
2 地域科学技術実証拠点を活用した事業化プロジェクトの創出件数（件）	-	a	10	13	10	130.0%	a	1.00
3 知恵産業融合センターとの連携により創出された事例件数（件）	a	a	4	4	4	100.0%	a	1.00
4 グリーン（環境・エネルギー）産業分野におけるプロジェクト創出数（件）	a	a	13	16	7	228.6%	a	1.00
5 ライフサイエンス産業におけるプロジェクト創出数（件）	a	a	47	59	50	118.0%	a	1.00
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-
客観指標総合評価	a	a					a	

2 市民生活実感評価

設問	平成 30年度	令和元年度						令和 2年度 ※	
		評価	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない		有効回答者数
1 京都では、価値を高めるために工夫したものづくりが行われている。	b	b	109 17.1%	293 46.0%	184 28.9%	34 5.3%	17 2.7%	637	-
2 京都の特色を生かした産業活動が行われている。	b	b	82 12.8%	321 50.2%	161 25.2%	54 8.5%	21 3.3%	639	-
3 -	-	-							-
4 -	-	-							-
5 -	-	-							-
市民生活実感調査総合評価	b	b							-

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により調査を一時休止しています。

<総合評価>

平成30	A	令和元	A	令和2	A	施策の目的が十分に達成されている
------	---	-----	---	-----	---	------------------

重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	当該施策においては、産学公の連携でものづくりの付加価値を高めることが重要であるため、市民の実感以上に客観指標を重視する。
	<input type="checkbox"/> 市民の実感	

<原因分析>

客観指標総合評価

- b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。
- c評価以下であり、次の原因が考えられる。

市民生活実感調査総合評価

- b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。
- c評価以下であり、次の原因が考えられる。

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業> (令和元年度又は令和2年度新規事業)

	事業名	事業費の状況(千円)		令和2年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		令和元年度 決算額	令和2年度 予算額		
1	次世代産業×大学発ベンチャー 社会課題解決のための技術開発プロジェクト	0	13,986	-	産業観光局
2					
3					
4					
5					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・新産業の創出や京都の強みを生かした人材育成のための環境整備などにより、京都の有する地域資源・産業集積を生かし、伝統産業と先進産業の融合や、「環境・エネルギー」、「ライフサイエンス」など社会課題解決型の成長分野に焦点を当て、付加価値の高いものづくり産業を育成・振興するとともに、産学公の連携による新産業・新事業の創出を目指す。

・令和2年7月の「スタートアップ・エコシステムグローバル拠点都市」への選定を好機に、スタートアップと地域企業等との連携を促進するとともに、若者の起業マインドの醸成を図る等、スタートアップの発掘・育成を推進し、京都ならではの「スタートアップ・エコシステム」の構築を目指す。

施策名	0802	産学公の連携による新産業の育成・振興と新事業の創出
-----	------	---------------------------

指標名	コンテンツ関連商品の開発数（件）
-----	------------------

担当課	クリエイティブ産業振興室	連絡先	222-3306
-----	--------------	-----	----------

1 指標の説明

マンガ・アニメ等のコンテンツ関連商品の開発件数

2 指標の意味

マンガ・アニメを中心とした京都のコンテンツ市場の構築に向け、コンテンツビジネスの促進度合いを示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：過去の開発実績を参考に算出
(出典：事業担当課調べ)

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	平成30年度	令和元年度		数値	根拠	達成度
数値	1,267	1,360	93件増	1,029	計画終了年次（令和2年度）の目標達成に向けた単年度ごとの目標値 平成28年度：729件 平成29年度：829件 平成30年度：929件 令和元年度：1,029件 令和2年度：1,129件	132.2%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	1,129	令和2年度	120.5%	京プラン実施計画 第2ステージ

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：80%以上～100%未満
c：60%以上～80%未満
d：40%以上～60%未満
e：40%未満

6 基準説明

当該指標については、目標達成をa、以下20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

平成30	令和元	令和2
a	a	a

指標名	地域科学技術実証拠点を活用した事業化プロジェクトの創出件数（件）
-----	----------------------------------

担当課	産業イノベーション推進室	連絡先	222-3324
-----	--------------	-----	----------

1 指標の説明

地域科学技術実証拠点を活用した事業化プロジェクトの創出件数（件）

2 指標の意味

新事業の創出に向けた取組状況を示す指標

3 算出方法・出典等

出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	平成30年度	令和元年度		数値	根拠	達成度
数値	10	13	3件増	10	令和2年度目標値（30件）を達成するために、当該年度に達成すべき数値 平成30年度：10件、令和元年度：10件 令和2年度：10件	130.0%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	30	令和2年度	76.7%	平成30年度から令和2年度まで、毎年10件ずつ目標値を達成した場合の累積値。

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：80%以上
b：60%以上～80%未満
c：40%以上～60%未満
d：20%以上～40%未満
e：20%未満

6 基準説明

当該指標については、目標達成をa、以下20%刻みで基準を設定。

7 評価結果

平成30	令和元	令和2
-	a	a

施策名	0802	産学公の連携による新産業の育成・振興と新事業の創出
-----	------	---------------------------

指標名	知恵産業融合センターとの連携により創出された事例件数（件）
-----	-------------------------------

担当課	産業イノベーション推進室	連絡先	222-3324
-----	--------------	-----	----------

1 指標の説明

知恵産業融合センターと企業等が連携し、京都の伝統産業から先進産業まで幅広い分野の技術を融合させた事例の件数

2 指標の意味

京都の有する地域資源を生かした新産業・新事業の創出に向けた取組状況を示す指標

3 算出方法・出典等

出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	平成30年度	令和元年度		数値	根拠	達成度
数値	4	4	増減なし	4	知恵産業融合センターが企業等と連携し、製品化等に結び付ける件数の目標値（各年度4件）	100.0%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	-	-	-	

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：80%以上～100%未満
c：60%以上～80%未満
d：40%以上～60%未満
e：40%未満

6 基準説明

当該指標については、目標達成をa、以下20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

平成30	令和元	令和2
a	a	a

指標名	グリーン（環境・エネルギー）産業分野におけるプロジェクト創出数（件）
-----	------------------------------------

担当課	産業イノベーション推進室	連絡先	222-3324
-----	--------------	-----	----------

1 指標の説明

「京都市グリーン産業振興ビジョン」に掲げた成果指標のうち「プロジェクト創出数」（平成26年度から令和2年度まで50件を目標）

2 指標の意味

地域の産業支援機関が関連し、コーディネータの活動のもと、新たに組成された研究開発プロジェクト数を示す指標

3 算出方法・出典等

事業担当調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	平成30年度	令和元年度		数値	根拠	達成度
数値	13	16	3件増	7	令和2年度の目標値である50件を達成するため、平均して、年度ごとに7件の達成が必要であるため。	228.6%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	50	令和2年度	180.0%	実績：90件 平成26年度：13件 平成27年度：7件 平成28年度：15件 平成29年度：26件 平成30年度：13件 令和元年度：16件

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：80%以上～100%未満
c：60%以上～80%未満
d：40%以上～60%未満
e：40%未満

6 基準説明

当該指標については、目標達成をa、以下20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

平成30	令和元	令和2
a	a	a

施策名	0802	産学公の連携による新産業の育成・振興と新事業の創出
-----	------	---------------------------

指標名	ライフサイエンス産業におけるプロジェクト創出数（件）
-----	----------------------------

担当課	産業イノベーション推進室	連絡先	2 2 2 - 3 3 2 4
-----	--------------	-----	-----------------

1 指標の説明

「京都市ライフイノベーション推進戦略」に掲げた成果指標のうち「プロジェクト創出数」（平成27年度から令和2年度まで60件を目標）

2 指標の意味

地域の産業支援機関が関連し、研究者、コーディネータの活動のもと、新たに組成された産学連携による研究の事業化数及び事業化を見据えた産学連携、産産連携によるコンソーシアム等の組織数を示す指標

3 算出方法・出典等

事業担当調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	平成30年度	令和元年度		数値	根拠	達成度
数値	47	59	12件増	50	令和2年度目標値を達成するために、当該年度達成すべき数値 平成27年度：10件、平成28年度：20件 平成29年度：30件、平成30年度：40件 令和元年度：50件、令和2年度：60件	118.0%

	全国順位	中長期目標			根拠
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	60	令和2年度	98.3%	「京都市ライフイノベーション推進戦略」成果指標（平成27～令和2年度の累計値）

備考	
----	--

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：80%以上～100%未満
c：60%以上～80%未満
d：40%以上～60%未満
e：40%未満

6 基準説明

当該指標については、目標達成をa、以下20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

平成30	令和元	令和2
a	a	a